

科目名 Course Name	コンピュータリテラシー II Computer literacy II				ナンバリング No.	A1-018	
年次	1 年	期別	前期: 日本人 後期: 留学生 医療事務	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	立川 聡子、亀田 和則						
連絡方法	C-Learning で対応。研究室は、亀田:講義棟2階、立川:本館2階。 オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP3, DP4						
授業の概要と 到達目標	表計算ソフト(Excel)の基礎知識および技術を演習から習得する。 Excel の様々な機能(グラフ作成、関数、絶対参照と相対参照、ワークシートの書式設定、データベース)を使いこなすことができるようにする。 ①理解度の確認を 2 回実施する。 ②スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。						
授業の方法	プロジェクタやタブレットにより操作手順を見せながら、教科書に沿った演習を行う。また教室内を巡回し、各自の習熟度に合わせた追加説明も行う。 操作方法で分からないことがあるときは、C-Learning の説明動画を見る。						
学習成果	L01	提出物を期限内に出すことができる。					
	L02						
	L03	Excel の様々な機能を使い情報の整理をすることができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	課題で分からないことがあるとき、C ラーニングの動画を見る。						
教科書/ 参考図書	教科書:30時間でマスターWord&Excel2021(実教出版)。※必ず購入し、第一回目の授業から持ってくること。						
履修上の留意点 やルール等	●指定されたクラスで履修すること。●コンピュータ教室は常に飲食厳禁である。●再履修者は科目担当者へ必ず相談すること。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 ●自分が優先的に使用できるパソコンを持っていることが望ましい。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	演習ファイル提出の満点の条件は、「指定されたファイル名で、指示された機能を十分に活用し、期間内に提出されている」である。	10			
発表					
小テスト	理解度の確認①②が該当する。点数配分はそれぞれ 45%となる。それぞれの満点の条件は、「指定された機能を使いこなすことができる」である。			90	
試験					
その他					
合 計		10		90	

回数		授業計画
1	授業内容	学習成果、成績評価 Excel 入門。教科書pp.104-118。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
2	授業内容	Excel 入門。教科書pp.119-130。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
3	授業内容	Excel 入門。教科書pp.131-143。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
4	授業内容	Excel の基礎。教科書pp.144-159。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
5	授業内容	Excel の基礎。教科書pp.160-163。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
6	授業内容	理解度の確認①の問題を発表するので、試験に向けた練習をする。
	事前・事後学習	試験に向けた練習をすると事後学習(リフレクションシート)
7	授業内容	<u>理解度の確認①の模擬試験</u> 模擬試験後は教科書の演習を進める。
	事前・事後学習	試験に向けた練習をすると事後学習(リフレクションシート)
8	授業内容	理解度の確認①(グラフ作成 20 分) 試験後は教科書の演習を進める。
	事前・事後学習	試験に向けた練習をすると事後学習(リフレクションシート)
9	授業内容	成績が合格に達していない学生は、模範解答を C-Learning で提示するのでしっかり練習した上で、 理解度の確認①(再チャレンジ) を受ける。 試験後は教科書の演習を進める。
	事前・事後学習	試験に向けた練習をすると事後学習(リフレクションシート)
10	授業内容	Excel の活用。教科書pp.164-184。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
11	授業内容	Excel の活用。教科書pp.185-195。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
12	授業内容	Word と Excel の進んだ利用。教科書pp.196-209。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
13	授業内容	これまでの教科書演習で作成されたファイルを整理し、C-Learning レポートに提出する。 理解度の確認②の問題を発表するので、試験に向けた練習をする。
	事前・事後学習	試験に向けた練習をすると事後学習(リフレクションシート)
14	授業内容	<u>理解度の確認②の模擬試験</u> 模擬試験後は教科書の演習を進める。
	事前・事後学習	試験に向けた練習をすると事後学習(リフレクションシート)
15	授業内容	理解度の確認②(関数 20 分)と今後の予定。
	事前・事後学習	試験に向けた練習